



2019-2020
R.L.D 2620 山梨第一分區

第1268回例会報告 令和元年10月9日(水)



ロータリーは
世界をつなぐ

2019-20年度RI会長
マーク・ダニエル・マローニー

第2620地区ガバナー
安間 みち子

甲府シティロータリークラブ会報

会長 奈良田 和也 「New Pioneering Spirit (新しき 先駆的 精神)」

■例会日／毎週水曜日 18:30点鐘 ■例会場／ホテル談露館 TEL.055-237-1331
■事務所／〒400-0858 甲府市相生 2-2-17 TEL.055-237-5475 FAX.055-231-1841

副会長：吉澤 宏治
幹 事：佐藤 洋一

会長挨拶

奈良田 和也

今月のロータリーの特別月間は「経済と地域社会の発展・米山月間」です。経済と地域社会の発展とは当然ロータリーにおける職業奉仕の完遂に以外はありません。会員の皆さんは常日頃から、職業奉仕の理念及び「四つのテスト」を指標に経済活動をおこなっているとは思いますが、今月の特別月間を機会に改めて会社経営の規範を考えることも必要ではないでしょうか。また、すでに入り口のところで米山の寄付を集めているのでご協力をお願いします。

来週は炉辺会合例会です。今回は炉辺会合の基本である増強に的を絞った会合にしようと思っています。参加会員は少なくとも1名は候補者をもって参加してください。本人と面識がなくてもほかの会員が面識があるかもしれません。こうを挙げてくれれば執行部で何とか考えます。

会員卓話

ロータリー米山記念奨学会の事業を知る

古屋 容子

本日は財団米山例会委員会担当より、ロータリー米山記念奨学会の事業を知る、としてお時間を頂きます。山田委員長が欠席のため代わってお話をさせていただきます。また、米山記念奨学会と併せてロータリー財団についてもお話をさせていただきます。「寄付をする」という行為は、何かに共感を感じることで行われます。この「共感のスイッチ」を押すことができれば活動への寄付をより気持ちよく増やすことができると考えます。ただ人によって何に関心を持つのかまちまちですので、これさえ伝えておけばよいという唯一のものはありません。本日は皆さん自身が米山記念奨学会とロータリー財団の活動を気持ちよく後押しするべく、ぜひご自身の「共感のスイッチ」を探しながらお話をお聞きください。スイッチを探すポイントは4つ。①ビジョン・ミッション ②ゴール・コミットメント ③過去の歴史や実績 ④活動への参加です。この4つのポイントを心にとめ、皆さん自身の「共感のスイッチ」を見つけてください。

●ロータリー米山記念奨学会について。

1952年 昭和27年。終戦後7年目を迎え、前の年(1951年)にはGHQから日本政府に統治権が返還されました。サンフランシスコ平和条約の発効、日米安全保

障条約の締結など、日本国の立て直しがようやく始まった時代に、東京ロータリークラブは「米山基金」の構想を発表します。それは「二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい」という当時のロータリアンたちの強い願いがありました。その構想がロータリー米山記念奨学会の前身となります。1967年当時の文部省を主務官庁とし「財団法人 ロータリー米山記念奨学会」設立。2012年「公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会」となります。「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界へ理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を日本に迎え入れ、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業である」現在もこのミッションに思いを込め運営され続けています。50年以上の歴史を持ち、RIから認証を受けた日本独自のロータリー多地区合同奉仕活動、これがロータリー米山記念奨学会です。ロータリー米山記念奨学会には大きな特徴が2つあります。1つは“日本最大の民間奨学事業である”ことです。ロータリー米山記念奨学会は、全国のロータリアンの寄付金を財源に、日本の大学、大学院をはじめとする高等教育機関で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。年間の奨学生採用数 およそ850人。事業費 14.5億円。これまでに支援してきた奨学生数累計 20,396人。出身国は世界103の国と地域です。これをもって、国内では民間最大の奨学事業となっています。特徴の2つ目は“世話クラブカウンセラー制度”です。奨学金による経済的支援だけでなく、ロータリーとの交流、奨学生自身の精神的ケアを重視し、奨学生一人ひとりに世話クラブを選出し、日常の相談役となるカウンセラーを付け、留学生活が心豊かに送れるよう配慮します。また例会への参加、地域奉仕活動への体験を通し、ロータリーや地域との交流、理解を深めていきます。米山記念奨学会への寄付金には普通寄付金と特別寄付金の2種類があります。普通寄付金は、日本の全ロータリアンからクラブを通じて定期的に頂く寄付金で、各クラブで決定した一人当たりの金額の会員数分を、半期に一度送金頂きます。(2017年度平均4,797円/人) 特別寄付金は、個人・法人・クラブから普通寄付金以外に任意で行っていただく寄付で、ロータリー関係者以外からの寄付も可能

今週10/16(水) 例会プログラム

公共イメージ・クラブ会報委員会担当例会
炉辺会合

です。金額の下限はありません。なお特別寄付金については税制上の優遇措置が受けられます。(2017 年度平均 11,271 円/人) 以上がロータリー米山記念奨学会についてです。

●ロータリー財団について

「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」これがロータリー財団のビジョンです。より良い地域づくりのための活動やグローバルなイニシアチブを資金面で支えているのがロータリー財団です。1917 年アトランタで開催された年次大会において、当時の会長であったアーチ・クランプが「世界でよいことをするために基金を作るのが、きわめて適切だと思われる」と演説したことが始まりでした。当時、第一次世界大戦中という不安定な世界情勢の中、未来のロータリーにとってこの基金は必ず必要になると呼びかけました。この基金への最初の寄付は 26 ドル 50 セント。この 26 ドル 50 セントが世界をより良くするための何十億ドルという財団の布石を敷いたのです。1929 年、財団は初の補助金 500 ドルを国際障害児協会へ贈りました。この協会は当時ロータリアンだったエドガー・アレンが創設したものです。アレンは自身の息子が電車事故に遭い亡くなったことをきっかけに協会を設立しました。補助金を受けたこの協会は「イースター・シールズ」として 90 年近く経った現在も活動を続けています。2013 年「未来の夢計画」と銘打って始まった新しい補助金システム(地区補助金、グローバル補助金)が構築され、世界中で行う多様な奉仕活動に利用できる補助金が誕生します。当クラブにおいては、10 月 20 日に開催される「東日本大震災福島県被災者交流会」が地区補助金プロジェクトの一環となっております。ちなみに、第 2620 地区のグローバル補助金プロジェクトにおいて、当地区が中心となって行ったプロジェクトは、2016 年に完了している「スリランカ中部の地域の 9 学校(生徒数 9000 人)に浄水器付きの水飲み場整備、及び衛生的でプライバシーを配慮したトイレを提供する」活動です。資金は地区として 43,000 ドルを提供致しました。ロータリー財団への寄付金については、毎年全会員にお願いしている年次基金がございます。この寄付金は、3 年間資金運用され、その収益が財団運営や、寄付増進のための費用に充てられます。そして 3 年後すべての寄付金が財団活動に使われます。国際ロータリーの目標は \$150/人となっておりますが、当地区は \$135/人を掲げています。昨年度は当地区として 45,376,209 円の寄付を頂きました。年次基金以外にも、恒久基金、使途指定基金がございます。ロータリーはロータリー財団を設立したことによって、新しい奉仕の可能性と手段を手に入れることが出来ました。ロータリー財団はまさにロータリーの土台となっています。アーチ・クランプが演説をした「世界でよいことをしよう」がロータリー財団の標語となっています。ここまでロータリー米山記念奨学会とロータリー財団についてお話させて頂きました。皆さんの「共感のスイッチ」は入りましたでしょうか。先にお話したスイッチを探すポイントの 4 つは、「なぜその課題に向き合おうと思ったのか」「なぜ寄付をするのか」といった設立者の想いを知ることにつながります。それに気づくことで共感を生み、活動を気持ちよく後押し下さると有難いです。本日は、ロータリー米山記念奨学会の事業を知る、としてお話をさせて頂きました。ご清聴ありがとうございます。

出席報告

9月25日 第1266回例会
修正出席者数 33/45 73.33%
本日出席 会員数45名
出席者数 29/45 64.44%

(本日欠席者)

飯沼、石川、井上、太田、小川、金丸、河村、窪田、鈴木、田中、中込、中山、樋川、藤巻、山川、山田
以上 16 名

(メイクアップ)

9/26 甲府西 RC…河村二四男、井上清美
9/27 甲府東 RC…小澤義彦、矢部勝枝



(当クラブ)

飯田良直

古屋会員の卓話を楽しみにしていました。活躍を期待しています。

折笠浩二、長田秀、田村裕江、長田三千穂、後藤臣彦、仙澤泉、笠井健夫、諸平秀樹、小澤義彦、平田譲、長久保深、深澤壽、廣瀬芳弘、若尾恭一郎

本日の古屋会員の卓話楽しみにしております。

川島英一

ようやく朝晩が涼しくなり安心しましたが大型台風が直撃しそうで心配です。でも甲府に居ると富士山が守ってくれて安心です。

奈良田和也、佐藤洋一

先日のポリオ例会ご苦勞様でした。古屋さんの卓話楽しみにしています。

奈良田和也

TOKYO2020 パラリンピック陸上何だか分からない決勝当たりました。ラグビーワールドカップ南アフリカ対イタリア観戦して来ました。迫力満点でした。自分でやれば死んじゃいます。

幡野美好

実は今年、都留市の連合自治会長、地区連合自治会長、法能自治会長、三つの自治会長をやっています。この連合自治会の年に一度の最大イベントが市内秋季運動会です。今週の土曜日となっていました。折しもスーパー台風が土曜日関東に来る予想、急遽中止となりました。郡内は国中より台風は大きいですよ!!

古屋容子

本日は財団米山委員会の日です。山田委員長に代わってお話しさせて頂きます。よろしくお願い致します。

矢部勝枝

この所インフルエンザが流行りつつあります。私は今日予防接種をして来ました。皆様もお早めに!

次週10/20(日)←10/23(水)の
例会プログラム
10/30(水)特別休会

奉仕プロジェクト・社会奉仕委員会担当例会
東日本大震災被害者交流会